



平成25年度

乳の社会文化 学術研究・研究報告書



乳の社会文化ネットワーク
乳の学術連合

平成26年9月

Research Network of Dairy Social Culture

はじめに

「乳の社会文化ネットワーク」は、乳の利用と酪農乳業の発展に関する社会的・文化的価値研究を通して、わが国の乳文化の創造に積極的に貢献することを目的に、平成24年4月8日設立以降、乳に係る社会的文化的学術研究テーマを広く募集し、委託研究を実施しています。

今回は、2年目にあたる平成25年度に実施した委託研究の成果（7題）を、乳の社会文化学術研究報告書として取り纏めました。

この報告書が、関係者皆様のご参考となり、乳に係る社会文化的知見の深耕及び牛乳乳製品市場の活性化に少しでも寄与できれば幸いに存じます。

おわりに、本調査研究に鋭意に取り組まれた諸研究者の方々には、心からの謝意を表します。

乳の社会文化ネットワーク
代表幹事 和仁皓明
一般社団法人 J ミルク
会長 浅野茂太郎

目 次

1. 「日本酪農之発祥地」における製乳事業創業期の酪農・製乳実態に関する
フードシステム考古学的アプローチ…………… 1
 特定非営利活動法人エコロジー&アーキスケープ 日 暮 晃 一
 千葉県酪農のさと酪農資料館 牛 村 展 子
 千葉県立現代産業科学館 小 笠 原 永 隆
 日本大学大学院 生物資源科学研究科 千 葉 い ず み
2. 日本練乳製造業の経営史的研究 ―安房地域を中心として―…………… 31
 財団法人 農政調査委員会 佐 藤 奨 平
3. 明治期の東京に於ける牛乳事業の発展と経過の考察…………… 56
 日本酪農乳業史研究会 矢 澤 好 幸
4. 日本の食文化における乳・乳製品の浸透拡大可能性の検討
～海外の乳文化を参考にして～…………… 79
 帯広畜産大学 平 田 昌 弘
5. 放牧酪農における新規参入者支援における自主的グループの意義…………… 113
 北海道大学大学院 農学研究院 小 林 国 之
6. 6次産業化における酪農教育ファームの経営分析…………… 161
 九州大学大学院農学研究院 農業資源経済学部門 食料流通学研究室
 里 村 睦 弓
7. 被災地産乳の需要回復につながるリスクマネジメントの解明
―リスクマネジメント教育により福島県産に対する評価はどこまで回復するか?―…………… 194
 日本大学生物資源科学部 竹 下 広 宣

「平成 25 年度 乳の社会文化学術研究」の発表において、下記の 2 件の研究が、極めて優れた研究成果を得られたものと評価され、審査の結果「最優秀賞」に選ばれました。

【最優秀賞】

「放牧酪農における新規参入者支援における自主的グループの意義」

北海道大学大学院農学研究院 小林 国之

「被災地産乳の需要回復につながるリスクマネジメントの解明」

日本大学生物資源科学部 竹下 広宣